

仙台育英学園父母教師会 会報 Vol. 41

宮城野萩だより

宮城野萩だより 第41号 WEB版

編集・発行 令和4年11月30日

仙台育英学園父母教師会

〒983-0045 仙台市宮城野区宮城野2丁目4-1

Tel. 022-256-4141 Fax. 022-299-2408



■ 父母教師会会長挨拶



父母教師会会員の 皆様の力を結集させて

仙台育英学園父母教師会

会長 尾形 茂樹

今年度、父母教師会総会において、伝統ある仙台育英学園父母教師会の会長を拝命いたしました尾形茂樹です。加藤雄彦理事長先生を始め学園の関係者の皆様、父母教師会会員の皆様のご協力とご支援をいただきながら、父母教師会運営の重責を果たしてまいりたいと存じます。何卒よろしくお願いいたします。

創立者の加藤利吉先生が掲げた「至誠」「質実剛健」「自治進取」の建学の精神が、創立125周年を迎えた今も脈々と受け継がれており、目覚ましい活躍と発展を遂げている仙台育英学園です。これまで学園を巣立った多くの卒業生が、国内外の多方面で活躍しております。その姿は、後輩の力となっており、私たち保護者としても大変うれしく思います。

保護者の皆様のご存じのとおり、近年の在校生の文化、運動、進学などの活躍ぶりにも、目を見張るものがあります。自己の目標実現に向けて強い意志を持って学び、活動し続ける仙台育英生の結晶そのものと大いに称えるものです。

仙台育英学園の強みは、何よりも生徒一人一人の力を伸ばし成長させる環境が整っていることです。さらに生徒の自己実現に向けて、教職員の皆様のご指導・ご支援がいつでも受けられる学園の体制が整っているということにあると確信しております。

仙台育英学園 父母教師会会長挨拶

父母教師会会員の皆様の力を結集させて

私たち父母教師会は、学園と父母教師会が両輪となり、子供たちが澁淵と学園生活が送れ、一人一人の目標達成に向けて活動ができる環境づくりのためにこれまで以上に支援してまいりたいと思います。

未だ新型コロナウイルスの感染から抜けだす気配の見えない状況にあります。これまで学園の生徒の安全安心を第一に考えた素早い対応が功を奏し、生徒の健康はもとより学業を停滞させることなく取り組んでいただきました。生徒が安心して生活ができる学園づくりに父母教師会会員の皆様と力を合わせて大いに寄与してまいりたいと思います。

最後になりましたが、仙台育英学園の益々の発展、そして生徒の活躍と成長を楽しみに、会員の皆様と手を携えて父母教師会の運営を展開してまいりたいと思います。



▲私学振興大会【2022年10月26日 電力ホールで開催】

Report

令和 4 年度父母教師会総会

父母教師会総会 対面式で実施

■ 父母教師会 総会

令和 4 年度父母教師会総会是对面式により実施することができました。ここ 2 年は新型コロナウイルスの感染拡大により多くの活動が制限せざるを得ない社会情勢にありました。本学園の父母教師会もその影響を受けましたが、加藤雄彦理事長・校長先生を始め学園のご指導とご助言により、父母教師会の運営を止めることなく、在校生が安心して学ぶことができる環境づくりに協力することができました。

今年度は、5 月の総会をはじめ支部活動、宮城県私学振興大会の運営に携わるなど、少しずつ本来の活動を取り戻しております。今後も会員の皆様と協働して父母教師会活動の目標を達成して参りたいと思います。



総会では、令和 4 年度父母教師会の以下の議案すべてが承認されました。

- | | |
|---------|----------------------|
| 第 1 号議案 | 令和 3 年度事業報告 |
| 第 2 号議案 | 令和 3 年度収支決算並びに監査報告 |
| 第 3 号議案 | 令和 4 年度事業計画 |
| 第 4 号議案 | 令和 4 年度収支予算 |
| 第 5 号議案 | 令和 4 年度仙台育英学園父母教師会役員 |

Report

令和4年度 父母教師会総会

■仙台育英学園 理事長・校長挨拶

(理事長・校長先生の父母教師会総会での挨拶を要約)



仙台育英学園 理事長・校長
加藤 雄彦

令和4年度を迎えて、1,048名が入学しました。黙食を徹底してきた習慣が身に付いたためか、とても静かな新入生です。高校生は反発するもの、言うことを聞かないから高校生は面白い。いつ本来の姿になるのかと楽しみにしながら、2か月を過ごしています。

令和3年度は1,084名の卒業生のうち、940名を超える生徒が大学に進学し、73名が就職しました。41年前は数字が逆で、40年ちょっとで、ずいぶんと変わりました。

お金の話をすると、仙台育英はこの成績を維持、安全配備、東日本大震災での宮城野校舎の建て替えなどのために60億円ほどの借金があります。その中で、御支援をいただき、大切なお金を仙台育英のために寄付していただいていて、文科省がこのことを大変評価しています。

新型コロナウイルス感染対策として、オンライン授業、ハイブリッド型、対面型の授業をするのかなどに関心があるかと思います。基礎疾患がある、ご高齢の方と同居しているなど家庭の様々な状況からオンライン授業を受けたい方、感染後の回復が遅く、オンライン授業を受けたいと言う方がいらっしゃいます。これは、もちろんかまいません。4月の3年生の沖縄への研修旅行もありましたし、先で行われた秀光のスポーツチャレンジでは、マスクをはずして外ではしゃいでいましたが、感染者はいませんでした。そういったことから、いままでとは状況が違うということは理解してほしいと思います。

最後になりますが、ロシアによるウクライナ侵攻に関して、国内外で様々な影響があり、日本は資源のない国なので、瞬く間に厳しい状況に追い込まれていきます。蓄積したお金がいつまでももつという保証ありません。また円安もあり、

Report

令和4年度 父母教師会総会

長期化すると日常生活に跳ね返ってきます。企業によってはすでに値上げに踏み切っているのも現実です。今のところ学費はそのまま持ちこたえています。これらを含めて、もしかしたらということがあるのではないかと危惧しております。

学費に関して、文科省が修学支援金制度というものを設けております。就学支援金が加算される可能性が出てきます。そうすると、ある特定の家庭にとって、就学支援金の本来の定義から外れるということが起こります。そういうことが起こらないように、その時期がきたら対応せざるを得ません。今年度はありませんが、次年度に起きる可能性があるということをお知らせいたします。

もう一つ心配されるのは、ウクライナ侵攻は様々な不確定要素が国内外であり、実際にあちこちで問題が起きています。今のところ就学支援金も上がる予定はないし、学費も値上げはありませんが、そういう中でなんとかやりくりしています。次年度に向けていろいろなご理解をいただかなければなりません。

来年4月1日、開校予定で仮称ですが仙台育英学園沖縄高等学校という全日制の学校の開校に向けて沖縄県と調整をしております。小山会長、新しい役員にお願いすることとなりますが、仙台育英学園父母教師会として、秀光中学校も含まれるのと同じように、仙台育英学園沖縄高等学校の保護者の方も、会員として入っていただけるようにご理解いただけるとありがたく思います。



新入生から

秀光中学校・仙台育英学園高等学校に入学して

Essay-1

秀光中学校に入学して

高橋さん【秀光中学校1年】

私は秀光中学校に入学し、友達と協力して問題を解決する力が身についたと思います。

これまでの2つの活動を通じて、それを実感しました。

1つ目は、5月のスポーツチャレンジで行った、ダンスの創作活動です。4月に新しく出会った友達と、曲を決めるところから始まりました。そして、振り付けについて一人ひとり考えを出し合い、覚え、全員で練習しました。特に動きを合わせることが難しく、本番直前までみんな真剣に取り組みました。本番では全員が息のあった創作ダンスを最後まで踊りきり、成功させることができました。

2つ目はグリーンスクールです。2日間のほとんどを部屋の友達と行動しました。その際は班員で係を分担し、それぞれが自分の役割を、責任を持って行いました。グリーンスクールでは初めて取り組む活動もあり、戸惑うこともありましたが、班のみんなで協力して乗り越え、心に残る楽しい思い出をたくさん作ることができました。

また日常生活では、一人ひとりが個性や自分の強みを十分に発揮して、友達と善良の判断をしながら生活しています。授業での発言でも、人によって全く違う考えを共有し、皆と共に相手への理解を深めてきていて、充実した学校生活を送ることができています。



新入生から

秀光中学校・仙台育英学園高等学校に入学して

Essay-2

更なる躍進への決意

大久保さん【特別進学コース1年】

私たち新入生の新生活は、新型コロナウイルス第7波の影響で、オンラインを活用した新しい学びとなり、かつ成長の好機となった。

特別進学コースでの学習はレベルも進度も高く、やりがいがあると同時に、自分の学力不足を痛感させられた。中学校の時の定期テストは主要教科をテスト前に勉強すれば、どうにか切り抜けられるものだったが、高校に入ると科目数も倍増し、より広く深く入念な対策が必要となった。勉強の計画が思い通りに行かなかった人は、きっと私だけではないと思いつつも、自信を失い落ち込みかけていた頃、加藤利吉先生の映画「北の国へ」を観た。何度も困難に立ち向かい、生徒が学ぶ機会を生涯に渡って創り続けた利吉先生の姿をみて、あらためて学ぶことの重要性を実感した。

「逆転の仙台育英」をスローガンのもと、どんな状況にあっても、決してあきらめることなく、私たちは夢の実現に向けて、自分自身を見つめ直し、仲間と共に学び、より一層躍進していきたい。



Topics

東和蛍雪校舎 開校記念式典終了



令和4年7月22日（金）に、登米市長熊谷盛廣（もりひろ）様をはじめ15名の来賓の方々に御臨席を賜り「東和蛍雪校舎開校記念式典」が開催されました。加藤雄彦理事長・校長は挨拶の中で、祖父・利吉先生と及川甚三郎氏との開拓精神に思いを馳せてここ東和町鱒淵の地を選定したことと、カナダをはじめ世界の国や地域との国際教育交流を大事にしながら、私立学校としての伝統を継承し、地域の皆様と共にかげがえのない美しき風土を活かしていきたいことを述べられました。

お二人の方から頂いた祝辞で、熊谷市長は「多くの若者が登米市から世界へ羽ばたく校舎となることを願い、市も全力で支援する。」と話され、在日カナダ大使館マツフレーザー参事官も「開校によりカナダと登米市の関係がさらに深まることを願う。」と話されました。

式の最後には、本学園の獅子太鼓部が開校を祝い、獅子舞を披露し、華を添えてくれました。

Topics

東和蛭雪校舎研修について

7月には、情報科学コース1年生4組全ての研修を終えました。8月30日(火)から11月17日(木)までに、残り5コースの1年生が研修に訪れます。

東和蛭雪校舎では、本学園の「建学の精神」や「校歌に込められた利吉先生の想い」「東和蛭雪校舎設置の意義について」理解を深め、農民の生き抜く力と知恵が生んだ伝統ある登米市の食文化「はっと作り」を体験してもらいます。ここでの学びは、「逆転の仙台育英」の精神にも通じるものがあります。



研修の最後に「はっとめーる」はがき」に家族への感謝とこれからの学園生活の決意をしたためます。日頃なかなか口にできない感謝の思いなどを照れながらも一生懸命書く姿が見られ、仙台育英学園高等学校の生徒の良さをここでも感じることができます。

帰りには、本学園創立者の加藤利吉先生と記念写真を撮り、東和蛭雪校舎を後にします。



今後も、新入生一人一人が仙台育英学園高等学校の生徒であるという誇りを抱き、自らの志を立てる一助となるような研修に鋭意取り組みます。



Message

I-Lion day

飲酒運転根絶メッセージ

I-Lion day に誓う

生徒会長 安倍さん

2005 年 5 月 22 日早朝。この日は新入生の恒例行事『さつき祭』の一環として、本校多賀城校舎から松島研修センターまでの、約 22.5km のウォークラリーが行われていました。そして出発したばかりの早朝、生徒の列が八幡交差点に差し掛かった時。突然、飲酒運転をした RV 車が生徒の列に突っ込んできました。こうして、先輩方 3 人の尊い命が奪われ、多くの人の心と身体に深い傷を負わせました。仙台育英学園高等学校では、この事故で犠牲となった 3 人のご冥福を心からお祈りし、二度とこのような悲しい出来事を起こさせないために、そしてこの事故を風化させないために、毎年 5 月 22 日を「I-Lion day」に制定しております。

今年、あの悲惨な事故から 17 年という月日が経ちました。17 年と聞くと、非常に長い時間が経過したように思えます。しかし、飲酒運転は現在に至るまで無くなることはありません。飲酒運転への意識を変えなければ、同じような過ちは今後も繰り返されることでしょう。「少しなら飲んでも大丈夫」「気を付けていれば大丈夫」、このような浅はかな意識が大きな事故を引き起こし、自分自身、大切な誰か、そして全く関係のない人の尊い命を奪うのです。今こそ、一人一人が自分を見つめ直し、新たに悲劇を生ませないように全力で努めるべきだと思います。

最後になりますが、私は飲酒運転の根絶は不可能ではないと考えます。皆さん自身が少しでも意識を改めることで、飲酒運転は絶対に無くなるはずです。私達はあのような悲しい事故を二度と起こさせぬよう、今後も宮城県民の皆様と共に飲酒運転根絶を訴え続けることを、ここに固く誓います。

生徒から 学校行事に参加して

【スポーツチャレンジ】

Essay-1

皆で考えた最高のパフォーマンス

赤間さん【秀光コース2年】

2M1は現在12名の生徒で構成されており、どの先生からも大絶賛されているクラスである。その2M1は5月のスポーツチャレンジでBTSのButterを踊り、見事ベストパフォーマンス賞をとった。BTSの曲が選ばれたのには、素敵な理由がある。BTSは、私たちにとって韓国アイドルを指す言葉だけでなく、私たち2M1のクラスメイトとも非常に仲の良い先生を表す言葉でもある。彼は、BTSなのだ。どんなに大変な授業があろうと、このBTSの名前を聞くだけで、2M1のみんなは共に笑い、頑張ってきた。BTSは、私たちにとって、勇気づけてくれる意味をもつ言葉もあるため、選ばれた。3ヶ月以上たった今でも、すぐにでも踊り出したいくなるダンスは、ダンスの得意なメンバーを中心に、みんなで踊りながら考えた。放課後のダンスの練習は、いままでにないほど楽しかったのを覚えている。スーパーアイドルが乗り移ったように、私たちは練習した。12名で練習してきたダンスだったが、本番は11名の参加になった。ダンスの終盤には、来られなかったメンバーへのメッセージとBTSの名前が書かれたボードが掲げられた。



生徒から

学校行事に参加して

【スプリングチャレンジ】

Essay-2

初めてのスプリングチャレンジ

星さん【外国語コース2年】

5月26日に外国語コースでスプリングチャレンジが行われました。新型コロナウイルスの影響で実に3年ぶりの開催となり、全学年にとって初めてのスプリングチャレンジでした。

私は副実行委員長として参加しました。初めてのスプリングチャレンジで分からないことだらけでしたが、実行委員長を中心に実行委員のみんなと話し合っていく中で、初めてだからこそクラスごとのダンス発表・先生参加のリレー・BGMを流すなど今までやったことのなかったアイデアがたくさん出てきて、前よりもパワーアップしたスプリングチャレンジになったと思います。

当日は天候にも恵まれ、かわいいクラスTシャツや個性豊かな手作りのクラス旗を掲げ、競技への参加・応援をして盛り上がりました。特にダンス発表では、掛け声や「〇〇ちゃん！」「かわいい～！」など声援が飛び交っていて1番の盛り上がりだったなと思います。

結果は1位3年生、2位1年生、3位2年生となりましたが、順位関係なくとても楽しく思い出に残る初めての学校行事となりました。



Data 2022 進路実績

仙台育英学園高等学校 全日制・通信制併せて **1,084** 名!
(現役・過卒含む)



【合格大学名】

東北大学13, 一橋大学1, 北海道大学1, 筑波大学3, 東京学芸大学1, 横浜国立大学1, 宇都宮大学2, 群馬大学1, 埼玉大学4, 千葉大学1, 新潟大学3, 静岡大学2, 神戸大学1, 岩手大学9, 宮城教育大学6, 秋田大学1, 山形大学22, 福島大学9, 横浜国立大学2, 高崎経済大学4, 叡啓大学1, 名桜大学1, 宮城大学13, 秋田県立大学1, 国際教養大学1, 会津大学1, 福島県立医科大学1, 防衛医科大学校1, 慶應義塾大学3, 早稲田大学6, 上智大学2, 明治大学8, 青山学院大学3, 立教大学5, 中央大学10, 法政大学17, 東京理科大学9, 芝浦工業大学5, 東京都市大学3, 東洋大学19, 日本大学21, 専修大学10, 駒澤大学5, 学習院大学3, 獨協大学6, 日本女子大学5, 東京女子医科大学1, 明治学院大学6, 國學院大学4, 玉川大学3, 順天堂大学2, 神田外語大学2, 同志社大学12, 立命館大学5, 大東文化大学1, 帝京大学11, 岩手医科大学2, 東北学院大学213, 東北福祉大学45, 東北工業大学39, 東北文化学園大学42, 東北医科薬科大学28, 宮城学院女子大学32, 仙台白百合大学10, 尚絅学院大学15, 石巻専修大学21, 仙台大学14 /ほか

■ 2022 年度大学入試 合格者総数

	四年制大学		短期		計
	国公立	私立	国公立	私立	
現役	98	861	0	42	1001
過卒	25	58	0	0	83
合計	123	919	0	42	1084

■ 2022 年 3 月 就職者

男子	女子	合計
44	29	73

■ 専門・各種学校への進学者

男子	女子	合計
113	115	228

保護者から

Voice-1

温かき学び舎「仙台育英学園」から 大きく変わりゆく社会へ

卒業生の保護者より

本人の性格も含めて中学校の先生方から勧めていただき、また親も卒業生であるということもあり安心して進学させていただきました。在学中、学校のことはあまり詳しく話してはくれませんでした。お友達とも良い時間をともに過ごすことができたようです。

大学へ進学し、18歳で新成人となりましたが、取り巻く環境は国々の関係性や経済、環境、そして人々の考えも大きく変化し多様化しています。このような変化の時代にあり求められる人材として「自らの目で見、自らの頭で考え、自らの責任で行動する」ことが大切だと考えています。

一方親としてできることは、日々食事を用意し生活環境を整え無事に帰ってきてくれることを祈ること、そして先に生まれたものとして自らも未来を切り拓いていくことだと思っています。

高校3年間という人生においては一瞬ですが、最も輝かしい時を先生方をはじめ学校関係者の皆様に見守って頂き、この穏やかで温かな学び舎で過ごすことができましたことを心から感謝いたしております。3年間本当にありがとうございました。



生徒から 体験学習等に参加して

【IB合宿】

Essay-1

仲間や先輩と楽しく学んだ 3 日間

滝澤さん【外国語コース 2 年】

(ブロンクス科学高等学校, ニューヨーク市)

Although the weather wasn't necessarily on our side for the first 2 days we were at the camp, I was able to gain a lot of experiences and I am very grateful for it. I was a bit nervous about how I would work with my teammates from Miyagino, but I was able to interact with my group mates at an early period of the camp so I thought that it worked out well in its way. I believe that I was able to get along with my groupmates well and I had a really good time working with them. From our presentation in the new Towa Keisetsu campus, we thought of it as a possible CAS experience. As a class, I think that we were definitely able to get closer.

One thing that I was really grateful for in particular was talking to and working with our senpais. There were many activities and in each one of them, I worked with at least one of my senpais. They were very leading (in a good way) and I thought that they were very reliable.

Overall, the camp was full of new experiences for me and it was very enjoyable. I was able to gain a lot of important memories and I am very appreciative of the entire camp experience. I would definitely like to go next year and hopefully develop a better taste bud that will let me properly enjoy every meal.

最初の 2 日間は天候が味方してくれませんでした。この IB キャンプで多くの経験を積むことができ、とても感謝しています。宮城野校舎の IB 生徒ともどう連携していくのか、少し不安でしたが、早い段階でグループの仲間とお互いに親しく交流できました。宮城野校舎の IB 仲間とも仲良くなれたし、3 日間とても楽しく勉強しました。2 GIB クラスとしても、確実にお互いの距離を縮めることができましたと思います。

最終日は、自然が豊かで、とてもきれいな登米 東和蛍雪新校舎で、SDGs についてのグループ発表をしました。この探究学習を通して、今後の CAS 活動についての構想を得ることもできました。特に本当にありがたかったのは、先輩と話し、一緒に行動したことです。たくさんのアクティビティで、それぞれ必ず少なくとも一人の先輩と一緒に行動しました。いい意味でとてもリードしてくれて、本当に頼もしく思いました。

この 3 日間の IB キャンプは、私にとって新しい経験でいっぱい、とても楽しかったです。大切な思い出をたくさん作ることができ、とても感謝しています。来年もぜひ行きたいと思います。私は食べ物の好き嫌いが多いのですが、来年までに、毎回の食事をきちんと楽しめるように、味覚も鍛えたいと思います！

生徒から
体験学習等に参加して

【インターアクト部】

Essay-2

すべては世界のピースのために

引間さん【情報科学コース 2 年】

私たちは今年度、「すべては世界のピースのために」というスローガンのもとに活動しています。GW 明けにはウクライナ支援を目的とした募金活動を全校で実施し、国連 UNHCR 協会へ 148,946 円を寄付することができました。

その後も、国際平和協力活動の一環として「サンフラワーで笑顔燦々（さんさん）！サンフラワープロジェクト」を企画・実施しました。私たちは 6 月下旬にウクライナの国花であるひまわりの種を学園の両校舎それぞれに植え、毎日朝と夕に分担して水やりを行いました。8 月 11 日現在、見事な花が咲いています。ひまわりの花を見た人が嬉しい気持ちになると同時に、ウクライナに思いをはせてもらえれば本望です。今後は、ひまわりの花びらや種を使用したチャリティーグッズを作成し、それを 10 月の文化祭で販売、売り上げを寄付することを目指しています。

これまでは外部からの依頼のもと、受け身の活動が中心でした。しかし、コロナ禍をきっかけに、自分たちができることを自ら考えて主体的に展開していく方向で活動を見直すことができました。今後もより一層、活動に励んでいきたいと思っています。



生徒から 体験学習等に参加して

【グリーンスクール】

Essay-3

グリーンスクールで学んだこと

松岡さん【秀光中学校 1 年】

僕はグリーンスクールに参加して、SDGs のことや人への感謝を改めて知ることができました。

まず、SDGs については夜の学習のときに義足と SDGs の関係を見たり、いつ、どのようなとき SDGs と関わっていたかを考えて模造紙にまとめたりすることで知ることができました。

人への感謝については、ホテルヴァルトベルクさんでは、食事を作って頂いたり、部屋をたくさん用意していただいたり、二日間宿泊させていただいたりしたときにありがたいなと思いました。蔵王恵農場さんでは種の植え方を教えていただいたり、あまとうの収穫をさせていただいたりしたときに思いました。今後は農業について調べていこうと思います。

日新館では、座禅体験の説明をしてもらったときや実際に座禅体験をさせてもらったときに思いました。また、あの静けさの 15 分間は今まで体験したことのない座禅の 15 分間でした。

これからは家でも学校でも SDGs のことやグリーンスクールでお世話になった方々への感謝の気持ちをずっと忘れずに、生活したいと思います。



生徒から

体験学習等に参加して

【東和蛭雪校舎研修】

Essay-4

硯作り体験・東日本大震災講話会から

佐藤さん【秀光中学校1年】

私は、7月20日にmy 硯作り体験と震災についての講話会に参加させて頂きました。

my 硯作り体験会はデザインを考え下書きする所まで順調でした。しかし、彫り始めるとなかなか彫れず、1回で0.01mm位ずつしか進まず、最終的に約2mmから3mmしか彫れませんでした。職人さん達はこんなに難しいものをよく仕上げられるなと感心しました。my 硯が完成して手元に戻ってくるのが楽しみです。

震災講話で印象に残ってることは、当時の雄勝中学校の生徒さんたちがビニールテープとタイヤで作った太鼓を一生懸命に練習して、ドイツや東京駅前、東京ドームで演奏するまでに頑張っていたところです。震災を体験し、学校や家をなくしてしまい、家族を亡くしてしまった方が多い中、毎日欠かさず練習をして、本当に震災を経験したのか分からないくらい力強い演奏をしていて素晴らしいなと思いました。

私も当時の雄勝中学生のように勉強や部活動など一生懸命頑張っていきたいと思いました。



生徒から
体験学習等に参加して

【岩手研修】

Essay-5

充実した岩手研修

中村さん【秀光中学校3年】

2泊3日の岩手研修は、学ぶことの多い、とても充実した研修でした。教室で受ける授業とは異なり、自ら研修内容に飛び込み、考え、そして行動するという貴重で、興味深いものとなりました。

この3日間で学んだことはたくさんありますが、特に人と関わることが多かったため、コミュニケーションを取るときに自己を開示する能力と、初めて知った新しいことにも積極的に触れにいくという能力が身につきました。

また私は副実行委員長を務めたことから、短い時間で様々なことを準備しなければならず、大変な事も多くありました。しかし実行委員や周りの仲間の協力もあって、3日間の研修を無事終了することができ、大きな達成感を感じることができました。

このような時期に、3年間一緒に過ごしてきたクラスの仲間と行事ができたことはとてもいい思い出になりました。この岩手研修で得た経験を、これからの学校生活に生かしていきたいです。そして周りの方々への感謝の気持ちを忘れずに過ごしていきたいと思います。



Club activities 部活動の活躍

仙台育英の誇りを胸に 飛躍を遂げた一年

【東北中学校総合体育大会出場】

■陸上

仙台市中総体、宮城県中総体に 出場して、東北大会に向けて

狩野さん【秀光中学校 1 年】

私は仙台市中総体、宮城県中総体に出場して思った事や感じた事がたくさんありました。そして、それらの経験から東北大会に向けて大きな目標ができました。

仙台市中総体は私が中学校に入学して最初に出場した大会でした。私は小学校の頃から陸上の大会に出場していて、大会にも慣れていました。そのころは一位か二位を取れていました。しかし、今回の大会は小学校の頃より人も増え、知らない人が多くいて少し緊張しました。走ってみると速い人も多くいましたが、0.02 秒差で一位を取ることができました。しかも大会新記録でした。このまま宮城県中総体でも一位を取るために頑張ったのですが、今度は残念ながら 0.01 秒差で一位は取れず、二位でした。私は今まで走り終わった時に悔しいと思ったことがあまりなかったのですが、ギリギリで



負けるとこんなにも悔しい気持ちになるということが初めて分かりました。東北大会まであまり時間がないですがたくさん練習し、次は絶対に勝ちたいと思います。そのために私は 12 秒台を出すことと決勝に残ることを目標にしました。東北大会でも速い選手はたくさんいると思いますが、今までの練習の成果を出して、楽しく走りたいです。そして賞状を持ち帰り、私を応援してくれている人、練習のために時間を削って教えてくれた監督やコーチに見せたいです。

Club activities

部活動の活躍

■水泳

宮城県中総体出場、そして東北大会へ

齋藤さん【秀光中学校2年】

今年は二回目中総体の参加となりました。しかし、地震の影響から去年とは異なるプールを使用することになりました。決して環境がいいとはいえる状況ではなかったのですが、自分自身全力を尽くせたと思います。

県中学では久しぶりの決勝ありでのレースでしたので多少の緊張のもとレースに臨みました。去年は優勝し表彰台の一番高いところに登る事ができたのですが、今年は叶いませんでした。表彰台に登ることはできたのですが1位になることはできませんでした。しかし、来年は絶対に優勝したいと、一切の妥協は許されないと感じました。

2週間後に東北中学校大会があり、両種目決勝に残ることができました。しかし、宮城県よりはるかにレベルの高い選手が立ち、自分の見ていた世界の狭さに気付かされました。

10月の初めに東北地方の代表の1人として全国大会に出場します。私はまだアスリートとしては未熟ですが、一切妥協せず一つ一つの大会に優勝できるよう尽力し、来年の県中学に向けて、自分としても選手としても成長したいです。

優勝を目指して
頑張れ、水泳！



Club activities

部活動の活躍

【高等学校総合体育大会】

■陸上競技【短距離】

至誠力走 インターハイ入賞を目標に

主将 佐々木さん

【大会結果】

〈男子〉 **総合 優勝（2年連続12回目）**

優勝 110mH, 4×100m リレー

第2位 200m、八種混成

第3位 八種混成, 4×400m リレー

〈女子〉 **総合 第2位**

第2位 4×100m リレー

【チームの特徴】

個性あふれるメンバーで全員の仲が良く、お互いが良いライバルとして、高め合ってきたチームです。辛い練習でも仲間がいるから乗り越える事ができました。仲間同士で刺激をもらいながら、自分の走りを追求し、磨くことで成長してきました。全員が高い目標を持っており、顧問の佐々木先生の指導の下、常に考える陸上競技をしています。

【インターハイへの抱負】

目標は、インターハイの決勝に残り、入賞をすることです。昨年のインターハイでは力が及ばず予選落ちという結果でしたが、その結果を受け止め、来年こそは決勝の舞台に立ちたいという強い気持ちをもって練習に取り組んでできました。最高のメンバーで最高のパフォーマンスが出来るように頑張ります。



Club activities

部活動の活躍

■硬式テニス（女子）

団体戦ベスト8以上を目標に 一戦一戦集中

主将 千葉さん

【試合の結果】

宮城県大会優勝

団体戦 決勝 3-0

東北大会優勝

団体戦 決勝 3-0

【チームの特徴】

私たち女子硬式テニス部は、一人一人が選手としての自覚を持ち日頃の練習に取り組み、テニスに対する熱い情熱と仲間との強い絆を武器としています。最後まで諦めない粘り強さと勝負に対するこだわりが強いチームだと思います。

今年は30回目の出場となる節目の年なので、目標である優勝を必ず達成し、東北大会では最多優勝回数5回という快挙を成し遂げたいです。

【全国大会への抱負】

先輩方の想いを胸にまずは、初戦突破と一つでも多く勝ち上がれるように最後まで諦めずに戦い抜きます。このような社会状況の中で大会が開催されること、日頃からお世話になっている方々への感謝の気持ちを忘れずに、一戦必勝で戦います。応援よろしくお願いします。



Club activities

部活動の活躍

■硬式テニス（男子）

インターハイ ベスト 8 へファイト！

主将 齋藤さん

【試合の結果】

宮城県大会優勝

団体戦 決勝 3－0

東北大会優勝

団体戦 決勝 3－0

【チームの特徴】

僕たち男子硬式テニス部は最後まで戦う気持ちとチームの団結力が高いのが特徴です。1 人 1 人勝負に対してのこだわりが強いチームです。

【全国大会への抱負】

昨年のインターハイでは惜しくも 2 回戦で負けてしまいました。去年の悔しさを忘れずに、ベスト 8 を目指して僕たち 1 人 1 人が強い気持ちを持ってプレーしたいと思います。応援よろしくお願いします。



Club activities

部活動の活躍

■ライフル射撃

全国優勝を果たして

主将 小野さん

【試合の結果】

全国大会優勝

今年7月末に広島県で開催された、全国高等学校ライフル射撃選手権大会で女子団体優勝を果たすことができました。

事前の福島合宿で暑さに慣れたことや、不便な紙標的で負荷をかけた練習を重ねていたことで、真夏の広島でも試合が楽に感じました。ほかにも、普段の練習からインターハイに備えて、1ヶ月半暖房をつけて練習をしたことで広島の暑さの中でも落ち着いて撃つことが出来ました。

また、監督の阿部裕紀子先生が存在がとても大きかったと思います。私たち3人は今年エア（実弾銃）を取得して不安もありました。そんな中、試合前に的確なアドバイスをくださったことや質の高い練習内容を考えて下さったことで、大幅に自己ベストを更新でき、優勝に繋がったのだと思います。インターハイという舞台に無我夢中でしたが、このような素晴らしい経験をさせて頂き多くの人に感謝しています。これからも自分たちのライフル射撃を見つけるために一生懸命練習を頑張っていきたいと思います。

